JAマックスバリュ海田店出荷者組合総会を開催しました!

JAマックスバリュ海田店出荷者組合は6月12日、JA海田市支店で総会を開き、会員やJA職員ら22人が出席しました。総会では、活動報告や決算、事業計画などが承認されました。また、生産出荷者の表彰式を行い、同出荷者組合の河野副組合長が、優秀な実績で地域農業の発展に貢献した出荷者3人に表彰状と記念品を手渡しました。

▲挨拶をする河野副組合長

助けあい組織「いきいき百歳クラブ」総会を開催しました!

JA助けあい組織「いきいき百歳クラブ」は5月29日、JA阿戸アグリセンターで総会を開き、協力会員、JA職員ら21人が出席しました。総会では、活動と決算報告、行事と予算案などが承認されました。

同クラブは、住み慣れた地域で誰もが安心して心豊かに暮らし、地域の活性化につながることをめざして、毎週金曜日に健康寿命を延ばすために体力をつける体操など活動を行っています。

参加した会員は「私の体力づくりになくてはならないクラブ。仲間といっしょなので楽しく活動できる」と笑顔を見せました。総会後は体力をつける筋力運動を行いました。

▲総会後は筋力運動を行いました

JA職員農業研修

JAは5月11日、安芸区阿戸町のJA安芸育苗センターで新入職員ら4人を対象に農業研修をしました。営農販売課の久保隅太翔職員の指導で、水稲苗ハウスの緑化作業などを体験しました。研修は作業を通して農業への理解を深めることを目的に実施しました。

作業した職員は「一つ一つの作業の大変さを実感した。研修を通じて、JA事業の知識を身に付け、組合員や地域の方々に信頼される職員となるよう努めていきたい」と話しました。

▲水稲苗の緑化作業を行いました

JA青壮年連盟が「丹波黒大豆」の播種作業をしました

JA青壮年連盟安芸地区本部は6月1日、熊野町の同連盟の圃場で熊野町特産の「丹波黒大豆」の播種作業を行い、盟友8人が参加しました。作業は、土壌を畝立てし、マルチシートを張って種を等間隔に植えました。また、環境問題への対策として、高温障害対策となる地温上昇抑制や土壌分解性が優れた紙製農業用マルチシートを使用しました。マルチシートは土中分解するため回収不要で農作業の効率化と持続可能な農業をめざします。

熊野町では寒暖差のある気候を利用して糖度の高い「丹波黒種」の黒大豆を栽培しています。10月に収穫する黒大豆の枝豆は、通常の枝豆と比べて厚みがあり大粒で、甘みとこくが特徴です。収穫時にはオーナー自らが収穫する「黒枝豆オーナー制度」や食農教育の推進につなげようと「子ども野菜収穫体験」を計画し、管内の親子が枝豆を収穫する予定です。

▲圃場を作る盟友

安芸トピックス

各支店で健康大学を開催しています!

ＪＡでは、組合員や地域のみなさまの生活と健康を守る活動として、各支店を拠点に「健康大学」を開校しています。

５月11日、東海田支部で特殊詐欺対策講習会を開きました。海田警察署の担当者が、振り込め詐欺等の手口や具体的な状況について説明しました。また防犯アプリ「オトモポリス」について紹介し、参加者は熱心に聞いていました。参加者は「色々な手口があると驚いた。詐欺にあわないように学んだことに気を付けていきたい」と話しました。

５月12日、萩原支部で料理教室を開きました。「バナナのシナモンケーキ」と「ロックケーキ」を作りました。どちらも手軽に作れるレシピで、参加者は「簡単に作れるので家族に作りたい」と笑顔で話しました。

５月21日、阿戸支部で健康体操を行いました。広島市安芸区役所と連携し、脳トレを交えた運動や筋力強化の体操など音楽に合わせて体を動かしました。また、「いい睡眠で健康づくり」をテーマに最適な睡眠時間や睡眠に導く生活習慣等を学びました。参加者は「ストレッチや睡眠について学ぶことができた。家に帰って学んだことを実践したい」と話しました。

地域の仲間と元気で楽しく健康寿命を延ばす活動をしてみませんか。各支部で受講生を募集中です。お申し込みは、各支店までお問い合わせください。

▲東海田支部(特殊詐欺対策講習会)

▲萩原支部(料理教室)

▲阿戸支部(健康体操)

地域の清掃イベントに参加しました

ＪＡ海田市支店は５月24日、海田町主催の「かいたクリーンウォーク」に参加しました。このイベントは、地域の清掃活動をしながら、ウォーキングによる健康増進の要素を加えた歩きながらゴミを収集するイベントです。ＪＡ職員６人は、清掃場所のコースや清掃による消費カロリーの目安等を参考に清掃活動を行いました。参加したＪＡ職員は、「街がきれいになり気持ちのいい一日になった」と話しました。ＪＡは、今後も地域の活性化につながるよう街の美化に努める活動を行ってまいります。

▲ひとつひとつ丁寧にゴミを収集しました

ＪＡ女性部対象の相続セミナーを開きました

ＪＡは、ＪＡ安芸地域管内でＪＡ女性部対象の「相続セミナー」を５月27日に船越支部で開き、14人が参加しました。

女性部員から「相続について知りたいけど機会がない」「いざという時がきたら心配」などの声を受け、初めて企画しました。

セミナーでは、広島法務局遺言書保管官の大橋莉江さんを講師に招き、相続の基礎知識や遺言、自筆証書遺言書保管制度の概要などを学びました。参加したみなさんはメモをとるなど熱心に話を聞かれていました。また、相続のトラブル事例を紹介した動画を視聴し、相続が引き起こす問題について理解を深めました。参加者は「わかりやすい内容だった。もしもの時の事前準備が大切だと思った」と話しました。

その後、ＪＡ葬祭センター職員が葬儀の流れや手続き、注意点など紹介をしました。今後も女性部対象の相続セミナーを安芸地域の３会場で開く予定です。

これからもみなさまの暮らしに寄り添い、地域に根差したＪＡをめざし、組合員や地域のみなさまのニーズに寄り添ったサービスの拡大に努めてまいります。

資産・相続・不動産に関するご相談がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先：資産・相続相談課
☎（082）422-0455】

▲船越支部の相続セミナー

なるほどえ～のう！営農情報

水稲

①中干しについて

中干しとは、夏の暑い時期に田の水を抜いて、土にひびが入るまで乾かす作業です。根が強く張るように土中に酸素を供給して根腐れを防ぎ、根の活力を高める、無効分げつの発生を抑え過繁茂を防ぐ、田面を硬くすることで収穫作業の効率化を図れるなどの効果があります。1株20本程度の茎数が確保できたら、中干しを行ってください。水が抜けにくい部分がある場合は、あらかじめ溝切り機などで水が流れやすい溝を作りましょう。

中干し後は間断かんがいに戻します。一度に水を溜めてしまうと、中干しにより乾燥した根が急激な環境変化に対応できなくなり、根や葉先が傷んでしまうことがあります。最初は根の負担を軽減させるために、走り水を行って、浅水から徐々に湛水状態にするようにしてください。

②穂肥について

ヒノヒカリは穂肥の時期に入ってきます。目安として幼穂長が1・5㎜の時が出穂24日前で穂肥の時期です。（5月20日田植えの場合は、8月20日前後が出穂時期となり、出穂24日前の7月27日前後が穂肥の時期となります。）多木V化成を10a当り15kg施用してください。基肥に一発肥料（中生い～ね755）を使用している場合、穂肥は天候や生育によって施用してください。

家庭菜園

①キャベツなどアブラナ科野菜の苗準備について

7月上中旬より、夏まき野菜の播種が始まります。梅雨が明けて以降、気温が日に日に高くなってきますが、キャベツなどのアブラナ科野菜は冷涼な気候を好みます。育苗される場合は、日中に寒冷紗などの資材で被覆して気温の低下を図り、健全な苗作りをしましょう。

育苗の種類でセルトレイ育苗があり、128穴のセルトレイを使用します。潅水は基本午前中に行うようにしてください。トレイの土は非常に乾きやすいので、毎日の潅水が必要になり、特にトレイの縁が乾きやすいです。しかし、水をやりすぎると茎が伸びた状態の軟弱徒長の苗になりやすくなりますので、注意してください。

②ナスなどナス科野菜の管理について

梅雨が明け、晴天日が続くようになりますので、3～4日は潅水を行い、乾燥を防ぎましょう。ナスは梅雨明け後に、水分不足によりつやなし果が発生しやすくなるので、水管理を注意してください。

地温も高くなるので、株元に敷ワラなどを敷いて地温の上昇を抑え、根傷みを防ぎましょう。

収穫最盛期となりますので、肥切れが起こらないようにしましょう。2週間に1回を目安に追肥を行ってください。

③ナスの更新剪定について

梅雨が明け、ハダニやうどんこ病の被害が多くなります。また、カメムシ類の吸汁による新芽の奇形なども多くなってくる時期となっています。病害虫が多発すると薬剤による防除も困難となりますので、秋からの増収を狙い、更新剪定を行いましょう。

時期は、7月下旬頃に各主枝を強い芽が残るように3分の1から2分の1の長さに切り戻します。同じタイミングに追肥と潅水を十分施し、枝を更新させます。剪定後、30日程度で再度収穫が行えるようになります。

④ニンジンの播種について

ニンジンの栽培で失敗しやすい一番の原因としてあげられるのは、発芽不良です。6月下旬～8月下旬頃が播種時期となりますが、発芽するまで土壌が乾燥すると発芽率が著しく低下します。ニンジンの種は発芽する際に必要な水分量を吸収する力が弱く、特にコート種子は播種後一度吸水させた後に乾燥させると発芽が極端に悪くなりますので、乾燥させないように注意してください。

発芽までに10日ほどかかりますので、晴天が続く日は乾燥に注意して、しっかり潅水をしましょう。マルチを利用すると、保湿効果があり、短根や裂根しにくくなりますので、活用してみてください。

⑤ネキリムシの対策について

夏場は、ネキリムシの発生が多くなります。地中の幼虫が、定植直後に地際部の茎が切断される苗が発生します。被害株が少なければ対策は必要ありませんが、多い場合は粒剤散布をおすすめします。ダイアジノン粒剤5またはガードベイトAを活用して、防除をしましょう。ただし、適用作物と使用時期には注意して使用してください。

Information お知らせ

JAグループ広島

広島県産 柑橘果汁入り 愛飲運動

瀬戸内の風と太陽の光をいっぱい浴びて育ちました。お申し込みは、アグリセンター・支店まで

ギフトセンター海田店

お中元はギフトセンターへ

▲各種ギフト商品や管内加工品など豊富に取り揃えております。

人気のフルーツゼリーやアイスなどのスイーツやコーヒー、ハム、うなぎなど送ってよろこばれるお中元ギフトを豊富に取り揃えております。みなさまぜひご利用ください。

問 ギフトセンター海田店　(082) 822-1616
所在地/安芸郡海田町窪町8-8
営業時間/午前9時～午後5時　定休日/水曜日・日曜日

各種相談会開催のご案内

「税務・年金相談会」を開催しています。

税務・年金相談を個別に承っております。お気軽にご相談ください。

※11:30～12:30の間は開催しておりません。

年金相談や葬儀相談などくらしの悩み事や心配事の相談を個別に承っております。

組合員の方なら無料で税理士による税務相談を受けられますので、お気軽にご相談ください。

月　日	時　間	会　場
7月　8日(水)	9:30～15:00	萩 原 支 店
7月15日(水)	9:30～15:00	熊 野 支 店
7月22日(水)	9:30～15:00	坂　支　店
8月　5日(水)	9:30～15:00	海田市支店

問 総務管理課 ☎(082)822-0076

JA安芸地域営農経済センター LINE公式アカウント

お友達募集中です!

農業に関する情報(病害虫発生情報等)やイベント情報等をお届けします!

© ここまる

問 購買課 ☎(082)822-1367

安芸地域管内の新鮮野菜

ひまわり産直市 海田市支店前	毎週火曜日 13：30～15：30
Aコープ　マイファームせの	9：00～20：00
Aコープ　熊野団地	9：30～20：00
マックスバリュ海田店	9：00～23：00

※「ひまわり産直市」は、出荷等の都合により開催時間が前後する場合があります。
※商品がなくなり次第、終了します。

出荷者募集中!
あなたの野菜も出荷してみませんか?

問 営農販売課 ☎(082)820-8112

JA青壮年連盟 安芸地区本部 盟友募集中!

農業の担い手として地域の農業振興を図り、豊かな食と環境の共有をめざしませんか。

問 営農販売課 ☎(082)820-8112

JA女性部 安芸地区本部 部員募集中!

料理講習会や健康体操など仲間と一緒に楽しく活動しませんか。加入については支店窓口まで!